

SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバugga V.9.09.00 へのリビジョンアップのお知らせ

SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバuggaをV.9.08.00からV.9.09.00に リビジョンアップしました。本シミュレータデバuggaはSuperHファミリ用C/C++コンパイラパッケージに 同梱されています。

1. リビジョンアップ内容

1.1 新機能

以下の機能が追加されました。

- ユーザプログラム実行中にメモリウィンドウを定期的に更新する機能をサポートしました。

1.2 改善機能

以下の機能が改善されました。

- SH-2A用タイマモジュールのチャンネル数を1から2に増やしました。
- SH-4A用タイマモジュールのチャンネル数を2から6に増やしました。

1.3 改修内容

RENESAS TOOL NEWS 資料番号090316/tn1で案内した問題(周辺[機能用]クロックレート設定に関する注意事項)を改修しました。詳しくは以下を参照ください。

<http://tool-support.renesas.com/jpn/toolnews/090316/tn1.htm>

本製品の詳細については、以下のURLのwebページを参照ください。

http://japan.renesas.com/sh_sim

2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) オートアップデートユーティリティを使用する
(6月10日からサービス開始予定)。
- (2) 以下のダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウンロードして実行する(6月5日から公開予定)。

3. 注意事項

- (1) 本製品はSuperHファミリ用C/C++コンパイラパッケージに含まれており、単体販売はありません。
- (2) 本アップデートでは、シミュレータデバッガのみアップデートされます。
- (3) 統合開発環境High-performance Embedded Workshop V.4.05.01がインストールされていない場合、本アップデートはできません。
先にHigh-performance Embedded Workshop V.4.05.01をインストールしてください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。